

1. 科目名 (単位数)	音楽Ⅱ (小) (2単位)	3. 科目番号	EDEL2305
2. 授業担当教員	原 久美子		
4. 授業形態	演習 (個人、全員、グループ)	5. 開講学期	春期
6. 履修条件・他科目との関係			
7. 講義概要	「音楽 (小)」の発展として、音楽の基本的な演奏技能と知識を習得し、創造的な音楽教育を実践する能力の育成を目指す。実際には、諸外国の音楽教育の動向を視野に入れながら様々な角度から表現を捉え、声や身体の動きや楽器を媒体として表現を行う方法と、子どもの中にある音楽を引き出す方法を学ぶ。		
8. 学習目標	<ol style="list-style-type: none"> 1. 小学校共通教材を中心としたピアノの弾き歌いができる。 2. 鍵盤楽器や打楽器やリコーダーによる「アンサンブル」ができる。 3. 声や楽器や身体の動きを媒体として、グループで音楽作品を作ることができる。 4. 音楽の基礎理論 (楽典) の理解ができる。 		
9. アサイメント (宿題) 及びレポート課題	<ol style="list-style-type: none"> ①ピアノ実技：毎回課題曲を提示するので、次回の対面授業までに弾けるよう練習してくること。 ②グループ活動：お互いに協力し合い、練習をして発表に臨むこと。 		
10. 教科書・参考書・教材	<p>【教科書】 音楽 (小) で使用した教科書を継続して使用する。その他、必要に応じてプリントを配布する。</p> <p>【その他】 ソプラノリコーダーを使用する。持っていない学生は必ず第5回までに用意しておくこと。</p>		
11. 成績評価の規準と評定の方法	<p>○成績評価の規準</p> <ol style="list-style-type: none"> 1. 小学校共通教材を中心としたピアノの弾き歌いができるようになったか。 2. グループによる「アンサンブル」や、音楽づくりに積極的に取り組んだか。 3. 音楽の基礎理論 (楽典) を理解し、説明できるか。 <p>○評定の方法</p> <ol style="list-style-type: none"> 1. 日常の授業への取り組み及び意欲 総合点の 40% 2. 実技発表 総合点の 40% 3. 音楽理論の理解 総合点の 20% 		
12. 受講生へのメッセージ	楽器の演奏や歌唱の能力を向上させながら、小学校音楽科に必要な音楽活動や指導法を学びましょう。自らの音楽表現の幅を広げられるよう、グループ活動にも積極的に授業に臨んでください。ピアノの演奏能力は地道な努力なしには向上しません。日頃から練習を積み重ねましょう。		
13. オフィスアワー	初回授業時に周知する。		
14. 授業展開及び授業内容			
講義日程	授業内容	学習課題	
第1回	授業ガイダンス (シラバス説明・授業概要)、アンケート、演奏レベルチェック、課題曲提示	事前学習	音楽の最終授業で取り組んだ曲を練習しておく。
		事後学習	各自の目標及び各自のレベルに応じて提示された課題曲を練習する。
第2回	ピアノ弾き歌い 音楽理論について	事前学習	各自の目標及び各自のレベルに応じて提示された課題曲を練習する。
		事後学習	各自の目標及び各自のレベルに応じて提示された課題曲を練習する。音楽理論について復習する。
第3回	ピアノ弾き歌い 音楽づくり・楽器作り	事前学習	各自の目標及び各自のレベルに応じて提示された課題曲を練習する。
		事後学習	各自の目標及び各自のレベルに応じて提示された課題曲を練習する。音楽づくりについて復習する。
第4回	ピアノ弾き歌い リズムカードづくり	事前学習	各自の目標及び各自のレベルに応じて提示された課題曲を練習する。
		事後学習	各自の目標及び各自のレベルに応じて提示された課題曲を練習する。作成したリズムカードを復習し、全てのリズムを叩けるようにする。
第5回	ピアノ弾き歌い グループアンサンブル活動① (器楽)	事前学習	各自の目標及び各自のレベルに応じて提示された課題曲を練習する。
		事後学習	各自の目標及び各自のレベルに応じて提示された課題曲を練習する。グループアンサンブルにおける自身のパートを復習する。
第6回	ピアノ弾き歌い グループアンサンブル活動② (器楽)	事前学習	各自の目標及び各自のレベルに応じて提示された課題曲を練習する。
		事後学習	各自の目標及び各自のレベルに応じて提示された課題曲を練習する。グループアンサンブルにおける自身のパートを復習する。

第7回	ピアノ弾き歌い 鑑賞①	事前学習	各自の目標及び各自のレベルに応じて提示された課題曲を練習する。
		事後学習	各自の目標及び各自のレベルに応じて提示された課題曲を練習する。鑑賞で学習した曲目を復習する。
第8回	ピアノ弾き歌い 鑑賞②	事前学習	各自の目標及び各自のレベルに応じて提示された課題曲を練習する。
		事後学習	各自の目標及び各自のレベルに応じて提示された課題曲を練習する。鑑賞で学習した曲目を復習する。
第9回	ピアノ弾き歌い 世界の音楽	事前学習	各自の目標及び各自のレベルに応じて提示された課題曲を練習する。
		事後学習	各自の目標及び各自のレベルに応じて提示された課題曲を練習する。世界の音楽について復習をする。
第10回	ピアノ弾き歌い 身体表現を伴う音楽活動の実践	事前学習	各自の目標及び各自のレベルに応じて提示された課題曲を練習する。
		事後学習	各自の目標及び各自のレベルに応じて提示された課題曲を練習する。身体表現を伴う音楽活動について復習する。
第11回	ピアノ弾き歌い 歌・合唱について①	事前学習	各自の目標及び各自のレベルに応じて提示された課題曲を練習する。
		事後学習	各自の目標及び各自のレベルに応じて提示された課題曲を練習する。歌唱、合唱を復習する。
第12回	ピアノ弾き歌い 歌・合唱について②	事前学習	各自の目標及び各自のレベルに応じて提示された課題曲を練習する。
		事後学習	各自の目標及び各自のレベルに応じて提示された課題曲を練習する。歌唱、合唱を復習する。
第13回	ピアノ弾き歌い コードと伴奏付け①	事前学習	各自の目標及び各自のレベルに応じて提示された課題曲を練習する。
		事後学習	各自の目標及び各自のレベルに応じて提示された課題曲を練習する。コードと伴奏付けについて復習する。
第14回	ピアノ弾き歌い コードと伴奏付け②	事前学習	各自の目標及び各自のレベルに応じて提示された課題曲を練習する。
		事後学習	ピアノ実技発表にむけて、各自の目標及び各自のレベルに応じて提示された課題曲を練習する。コードと伴奏付けについて復習する。
第15回	期末のまとめ	事前学習	今まで学習した音楽理論や授業内容を確認しておく。
		事後学習	ピアノ実技の復習、またこれまでの音楽活動を振り返る。